

入 札 公 告

下記のとおり一般競争入札を行いますので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の6の規定により公告します。(提出方法は、郵送の「一般書留又は簡易書留」による「配達日指定郵便」に限ります。県内の場合、配達日指定郵便として郵便局へ差し出せるのは、配達指定日の前々日までとなります。)

本件は、長野県の「受注希望型競争入札に係る低入札価格調査制度事務処理試行要領」(以下「低入札調査試行要領」という。)に基づく失格基準価格等を準用します。その概要は以下のとおりです。

- 1 予定価格が2億円以上の工事
 - (1) 入札書比較価格(予定価格の100/108の価格)の82.5/100から**87.5**/100の範囲内で、「低入札調査試行要領」第5により算定した価格を下回る価格の入札者は失格となります。
 - (2) 入札書比較価格(予定価格の100/108の価格)に85/100を乗じた額を下回る価格の契約者には、契約後確認調査を実施します。
- 2 予定価格が100万円を超え2億円未満の工事
 - (1) 入札書比較価格(予定価格の100/108の価格)の87.5/100から**92.5**/100の範囲内で、「低入札調査試行要領」第5により算定した価格を下回る価格の入札者は失格となります。
 - (2) 入札書比較価格(予定価格の100/108の価格)に90/100を乗じた額を下回る価格の契約者には、契約後確認調査を実施します。
- 3 1又は2に係る資料が提出されない場合等は、入札の無効(失格)、入札参加停止の措置を行います。詳細については「建設工事に係る受注希望型競争入札公告[共通事項]」をご覧ください。

なお、本入札は長野県の「内訳書等の提出及び下請要件を付する受注希望型競争入札試行要領」(平成17年4月18日付け17監技第41号)に基づき、内訳書等の提出及び下請要件を確認する資料の提出を求めます。

平成29年(2017年)4月20日

長野県道路公社理事長

記

○ 入札方式 総合評価落札方式(工事成績等簡易型)(内訳書の提出及び下請け要件付き)

1 工事の概要

- (1) 工事名 平成29年度 三才山トンネル有料道路 橋梁修繕工事
- (2) 工事箇所名 松本市 三才山橋
- (3) 工事概要 橋梁修繕工 L=192.6m W=6.0(7.5)m

床版補修工	A=874㎡	t=92mm	下面補修工	A=443㎡	t=18mm
舗装工	A=874㎡	t=6cm	地覆高欄取替工	L=192.6m	
伸縮装置取替工	一式				
- (4) 工期 工事開始日から 550日間(債務負担行為設定済)
- (5) 支払条件 前金払 原則として「1件の請負代金額が100万円以上の工事等」について平成29年度出来高予定額の6割の範囲内で中間前払金を含む前金払をする。
 部分払 原則として「1件の請負代金額が50万円以上の工事等」について、財務規則(昭和42年長野県規則第2号)の規定による範囲内で部分払いする。
 支払限度額 各会計年度における請負代金の支払限度額は、以下のとおり予定しております。
 平成29年度 請負代金の約 50%
 平成30年度 請負代金の約 50%
 ただし、予算上の都合その他の必要があるときは、支払限度額を変更することがあります。

2 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

長野県建設工事入札参加資格を有する者のうち、次に掲げる要件を「入札公告日から落札決定日まで」すべて満たしていることが必要です。

(1)入札参加資格業種	とび・土工・コンクリート工事
(2)資格総合点数	846点以上の資格を有していること。
(3)同種工事の実績又は専門性の有無	橋梁(車道橋)上部工の新設工事(橋長15m以上)又は橋梁(車道橋)上部工の橋梁補修工事(橋長15m以上)の実績を有していること。 ※「同種工事の実績」とは、公共機関等から発注された工事を元請し、平成14年4月1日から平成29年4月19日(公告日の前日)までにしゅん工した工事が該当します。
(4)県工事の契約実績に関する要件	なし
(5)特定建設業の許可に関する要件	あり
(6)営業所の所在地に関する要件	県内に本店を有していること。
(7)その他の参加資格要件	なし

注) 本件は、平成29年5月1日以降の開札となるため、入札公告日から落札決定日までの間に平成27・28年度及び平成29・30年度建設工事等入札参加資格の両方が必要となります。なお、資格総合点数については、平成27・28年度建設工事等入札参加資格における資格総合点数を有効とします。

3 入札手続等

手続等		期間・期日・期限	場所
設計図書の閲覧		平成29年4月20日(木)から 注)1のとおり	長野市大字南長野字幅下667-6 長野県道路公社総務課
設計図書等の入手方法	申請書等	平成29年4月20日(木)から	長野県道路公社公式ホームページ アドレス http://www.ndoro.or.jp/modules/contents/hattyu/h29/hattyuuzyouhou2.html
	設計書(金抜き)、位置図、条件明示書、各種計算書等の掲載可能な図書		
	図面等の掲載していない図書		
質問書の受付		平成29年4月21日(金)から 平成29年5月2日(火)17時まで	長野市大字南長野字幅下667-6 長野県道路公社総務課 FAX番号026-235-8700 メールアドレス freeway@ndoro.or.jp
回答の閲覧期間		平成29年4月24日(月)から 最終回答期限 平成29年5月9日(火)まで 注)2のとおり	長野県道路公社公式ホームページ アドレス http://www.ndoro.or.jp/modules/contents/hattyu/h29/hattyuuzyouhou2.html

入札書等提出開始日及び入札書等提出期限	① 入札書等提出開始日 平成29年5月10日(水) 注)3のとおり ② 入札書等配達指定日(郵送入札) 平成29年5月16日(火) ※ 右記を提出先とし、上記の入札書等配達指定日を指定して郵便局に差し出す。配達日として指定できる期間を予め郵便局に確認する。 ※ 一般書留又は簡易書留による、配達日指定郵便に限る。 注)4のとおり	提出先 〒380-0837 長野市大字南長野字幅下 667-6 長野県道路公社総務課 行
開 札 日 時	平成29年5月25日(木) 午前9時から 注)5のとおり	長野市南長野字幅下667-6 長野県土木センター1階 101・102 会議室
予定価格の公表	平成29年5月26日(金)	
予定価格に対する疑義申立て	平成29年5月26日(金)から 平成29年5月30日(火)12時まで 3日間	長野市大字南長野字幅下667-6 長野県道路公社総務課 FAX番号026-235-8700 メールアドレス freeway@ndoro.or.jp
開札状況の公表予定日	平成29年5月31日(水)	
落 札 予 定 日	平成29年6月7日(水) 注)6のとおり	
入 札 結 果 の 公 表	落札決定した日の翌日 注)7のとおり	

- 注) 1 閲覧時間は、長野県の休日を定める条例(平成元年条例第5号)第1条に規定する県の休日(以下「休日」という。)を除く午前8時30分から午後5時まで(正午から午後1時までを除く。)とします。
- 2 質問内容により回答の閲覧(ホームページへの掲載)に日数が掛かる場合があります。ただし、最終回答期限までには必ず回答します。
- 3 質問回答におきまして、入札のための積算に関わる事項をお知らせすることがありますので、当該日までの質問回答をご承知の上、入札書等の提出を行ってください。
- 4 「9 外封筒及び中封筒貼り付け用紙」を切り抜き、商号又は名称、入札参加許可番号、担当者名及び担当者連絡先(電話番号・FAX番号)を記入の上、外封筒及び中封筒の両方の表面に糊で貼り付けてください。
- 5 開札日当日の入札案件数又は入札者数により開札時間が遅れる場合があります。
- 6 落札候補者決定のための入札参加資格要件審査の状況により変更する場合があります。
- 7 開札状況及び入札結果は、長野県道路公社ホームページ
(<http://www.ndoro.or.jp/modules/contents/hattyu/h29/hattyuzyouhou2.html>)に掲載します。

4 本件は総合評価落札方式実施要領に基づく入札であり、必要な入札条件を次項以下に示します。

(1) 総合評価の落札者決定基準(評価項目及び配点)

各項目の基準日は、別に規定する場合を除き公告日現在とします。(公告日現在で、実績・資格等その事実が確定していることとします。)

評価項目	配点	評価点の算定方法
価格点	85.5点	価格点 = 配点 × 最低価格 / 入札価格 [小数点以下第3位四捨五入2位止め]

			<p>※1 最低価格とは、有効な入札価格のうち最低の入札価格とする。</p> <p>※2 入札価格とは、各応札者の入札価格とする。</p> <p>※3 応札額が予定価格(消費税及び地方消費税を除く)を超えた者、低入札調査試行要領に基づき失格基準価格未満で失格となった者及び受注希望型競争入札実施要領に基づき無効となった者を除いて計算する。</p>	
価格以外の評価点	工事成績	7点	<p>評価点 = $7 \times (\text{工事成績点} - 65) / (\text{最高工事成績点} - 65)$ [小数点以下第3位四捨五入2位止め]</p> <p>※1 工事成績点は、入札者の長野県発注工事の過去2か年(平成27年1月1日から平成28年12月31日まで)に竣工した工事の工事成績評定点を単純平均して求める。なお、過去2か年の件数が5件未満の場合は過去4か年(平成25年1月1日から平成28年3月31日まで)とする。[小数点以下第1位四捨五入整数止め]</p> <p>ただし、業種ごとに評価する評価対象業種の場合は、上記期間について以下①と②の成績評定点合計の平均とする。評価対象業種はとび・土工・コンクリート工事です。</p> <p>① 平成27年10月1日以降にしゅん工した工事 評価対象業種と成績評定通知の「評定点の業種」が一致する成績評定点</p> <p>② 平成27年9月30日までにしゅん工した工事 すべての業種の工事の成績評定点</p> <p>※2 最高工事成績点は、全入札者中で工事成績点が最高の者の点数とする。</p> <p>※3 工事成績点が80点以上の場合、工事成績点及び最高工事成績点を80点として計算する。(評価点の計算において、80点を上限とする。)</p> <p>※4 工事成績点が65点の場合及び過去4か年に工事成績評定点がない場合の評価点は0点、65点未満の場合の評価点はマイナスとする。</p> <p>※5 工事成績点の対象工事は、業種区分に関係なく、長野県が発注した全ての工事を対象とする。ただし、長野県の参加希望型競争入札の工事に対して実施した簡易な評定(平成14年2月1日13監技第268号)による工事成績評定点及び森林整備業務に係る工事成績評定点は、算定対象としないものとする。</p> <p>※6 <u>長野県建設工事等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領別表1-1(粗雑工事、契約違反)に該当し、第6により通知された入札参加停止期間の最終日が見直し基準日の3か月以前から3か月遡った間に含まれる場合、工事成績評定点を0点とする。</u></p>	
	工事実績	同種工事実績	2点	<p>a 橋梁(車道橋)上部工の新設工事(橋長15m以上)又は橋梁(車道橋)上部工の橋梁補修工事(橋長15m以上)の施工実績が5件以上ある者 :2点</p> <p>b 上記a以外で橋梁(車道橋)上部工の新設工事(橋長15m以上)又は橋梁(車道橋)上部工の橋梁補修工事(橋長15m以上)の施工実績が2件以上ある者 :1点</p> <p>※1 過去15か年(平成14年4月1日から公告日前日まで)に竣工した公共機関等(建設実績情報のコリンズ・テクリス登録等に関する規約第3条で定義された機関)から発注された工事を元請した実績により評価する。</p> <p>※2 工事成績評定点が65点未満のものは実績として認めないものとする。</p>
		優良工事等表彰実績	0.25点	<p>過去3か年に建設工事に係る長野県優良技術者表彰、又は国土交通省の優秀工事表彰の受賞実績を有する者(いずれも表彰日が平成26年度から平成28年度の受賞者に限る。) :0.25点</p>
		地域要件	1点	<p>a 上田地域振興局又は松本地域振興局に本社のある者 :1点</p> <p>b 上記a以外で東信地域・中信地域管内に本社のある者 :0.5点</p>
	社会貢献	小規模補修	0.5点	<p>長野県の平成29年度の小規模補修工事当番「土木」の登録、又は小規模維持補修工事等に関する施工体制確認型契約を締結している者 :0.5点</p>

技術者要件	資格等	1.0 点	<p>a 1級土木施工管理技士かつコンクリート診断士又は1級土木施工管理技士かつコンクリート技士・主任技士の資格を有する主任技術者が配置できる場合 :1 点</p> <p>b 1級土木施工管理技士、コンクリート診断士又はコンクリート技士・主任技士の資格を有する主任技術者が配置できる場合 :0.5 点</p> <p>※1 資格は、公告日現在で取得していることを要件とする。(登録が必要な資格においては登録が完了していることが必要)</p> <p>※2 技術者は契約時において配置できることが必要です。</p> <p>※3 公告日現在で 40 歳未満の主任技術者を配置する場合は、現場代理人の資格で評価することができる。</p>
	実績等	1.0 点	<p>a 建設工事に係る長野県優良技術者表彰、又は国土交通省の優秀工事技術者又は優秀下請技術者表彰(局長表彰に限る)を受賞した主任技術者(いずれも表彰日が平成 24 年度から平成 28 年度の実績者に限る。)を配置できる場合、又は過去3か年(平成 26 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで)に竣工した国又は長野県発注の土木又は建築工事において、工事成績評定点が 82 点以上の実績を 2 件以上有する主任技術者を配置できる場合 :1.0 点</p> <p>b 上記a以外で過去3か年(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで)に竣工した国又は長野県発注の土木又は建築工事において、工事成績評定点が 82 点以上の実績を有する主任技術者を配置できる場合 :0.75 点</p> <p>c 上記a、b以外で過去3か年(平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで)に竣工した国又は長野県発注の土木又は建築工事において、工事成績評定点が 78 点以上の実績を有する主任技術者を配置できる場合 :0.5 点</p> <p>※公告日現在で 40 歳未満の主任技術者を配置する場合は、現場代理人が担当した主任技術者としての実績等で評価することができる。</p> <p>※産前産後休業・育児休業を取得した技術者を配置する場合は、その休業に相当する期間を評価対象期間に加えて評価することができる。ただし、次のいずれかを対象とする。</p> <p>① 平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した産前産後・育児休業</p> <p>② 平成 28 年 4 月 1 日時点で取得している産前産後・育児休業</p>
	継続教育 (CPD)	0.75 点	<p>a 継続教育の学習単位が 20 単位以上の主任技術者を配置できる場合 :0.75 点</p> <p>b 上記a以外で学習単位が 10 単位以上の主任技術者を配置できる場合 :0.5 点</p> <p>※1 学習履歴証明書は、次の場合に有効とする。 学習履歴証明書は、証明期間が入札公告日の前年度の4月1日から翌3月31日までの1年間の内にあるもの。 ただし、平成 31 年 10 月までは、以下の評価方法も選択できる。</p> <p>c 継続教育の学習単位が 60 単位以上の主任技術者を配置できる場合 :0.75 点</p> <p>d 上記a以外で学習単位が 40 単位以上の主任技術者を配置できる場合 :0.5 点</p> <p>※1 学習履歴証明書は、次のいずれも有効とする。</p> <p>①証明期間の最終日が公告日以前3か月以内で証明期間が3か年以内のもの</p> <p>②単位取得期間の開始日が公告日以前3か年以内で最終日が公告日以前のもの</p>
	建設マネジメント 労働環境	1.0 点	<p>経営事項審査の労働福祉の状況(W1)が 30 点以上ある者 :1.0 点</p> <p>※1 労働福祉の状況(W1)は、公告日現在で有効な直近の経営事項審査結果通知書により確認する。</p>
	小 計	14.5 点	
総合評価点	100 点		

(2)入札時に提出が必要な資料

規定している要領等	入札時の提出資料等	注意事項
受注希望型競争入札実施要領	①入札書	<p>(1) 郵便入札 ①は、中封筒に入れ封かんの上、封筒の表面に別記記載の貼り付け用紙を貼付してください(中封筒には入札書のみ入れてください)。 上記中封筒を②③とともに外封筒に入れ封かんの上、郵送してください。</p> <p>(2) ①②及び③の何れかの資料を提出しない者の入札書は無効となります。</p> <p>(3) ③の内容により採点するため、③の記入に当たっては内容を十分精査してください。</p> <p>(4) 下請要件付きの場合は、②の工事費内訳書の備考欄に下請負人の商号又は名称を記載してください。</p>
総合評価落札方式実施要領	②工事費内訳書	
内訳書の提出及び下請要件を付する受注希望型競争入札試行要領	<p>③価格以外の評価点申請書(様式5-3号) ※案件ごとに入札公告時に提供している様式を使用すること。</p> <p>④下請金額付き施工体系図 (試行要領様式2号) ※ 主任(監理)技術者を複数配置する場合は、それぞれの技術者を専任とし、施工体系図にそれぞれの担当部分を明示してください。 ※ 様式は、長野県公式ホームページに掲載しています。</p>	

(3) 落札者決定方法及び落札候補者資格審査時に提出が必要な資料

本件においては、総合評価点算定基準に基づく総合評価点の最も高い者を落札候補者とします。ただし、落札となるべき同点の入札をした者が2人以上あるときは、当該入札者に、当該入札者が開札に出席していないときは入札に立ち会った入札事務に関係のない公社職員にくじを引かせ、落札候補者を選定します。(総合評価落札方式実施要領第8(4))
落札候補者の入札参加資格要件、総合評価の価格以外の評価項目の内容を審査し、当該要件等を満たしていることが確認できた場合に、当該落札候補者を落札者として決定しますので、道路公社理事長から指示のあった者は、指示があった日の翌日から起算して2日以内(休日を除く。)に、次に掲げる書類を持参提出してください。

規定している要領等	落札候補者の提出資料等	注意事項
受注希望型競争入札実施要領	「建設工事に係る受注希望型競争入札公告[共通事項]」の「8 落札者の決定」の記載によります。	
総合評価落札方式実施要領	<p>価格以外の評価点を確認する以下の資料</p> <p>① 同種工事実績調書(様式5-4号) (工事名、契約金額、発注者、受注者、工事内容等が分かる書類を添付してください。)</p> <p>② 優良工事等表彰実績調書(様式5-9号)</p> <p>③ 小規模補修については確認できる書類の写し</p> <p>④ 配置技術者予定調書(様式5-6号)</p> <p>⑤ 主任技術者として担当した工事の工事成績評定通知書の写し</p> <p>⑥ 継続学習(CPD)学習履歴証明書(所定の団体が発行したものの写し)</p> <p>⑦ 経営事項審査結果通知書の写し</p>	<p>左記確認資料において、内容に相違があった場合は評価点を減点修正し、総合評価順位が入れ替わる場合は、落札候補者取消し通知書(様式5-8号)により落札候補者通知を取り消します。 なお、様式5-3号に記載した配置技術者の変更は、同等の要件を満たす技術者以外は認められません。</p>
内訳書の提出及び下請要件を付する受注希望型競争入札試行要領	<p>⑧ 「工事内訳書の算出根拠」として「科目内訳書及び施工内訳書」、若しくは「下請負人が作成した見積書」 ※ 「その他の積算資料」を求める場合はそれを追加する。</p> <p>⑨ 「下請要件を確認する資料」として「施工体制台帳」及び「下請負人が配置を予定している技術者が必要とする資格を証するもの」</p>	<p>落札候補者に「追加資料」の提出を求められた場合は指示された日の翌々日までに提出してください。</p>

--	--	--

(4) 価格以外の評価結果の公表と評価結果に対する疑義照会

- ① 価格以外の評価結果の公表は以下のとおり行います。
 - ア 日 時 平成29年5月19日
 - イ 公表方法 長野県道路公社ホームページ
- ② 価格以外の評価結果について疑義がある場合は、結果を公表した日の翌日から起算して2日以内(休日を除く。)に、以下のとおり長野県道路公社理事長に対して説明を求められます。
 - ア 受付場所 別記「入札担当(問い合わせ先)」に同じ。
 - イ 受付時間 平成29年5月23日午後5時まで
 - ウ 受付方法 原則として総合評価落札方式実施要領で規定する「価格以外の評価に係る疑義について(様式 3-1号)」に必要事項記載の上FAXにより提出してください。その際、疑義の根拠資料を合わせて提出してください。
 - エ 回答方法 原則としてFAXにより回答します。
- ③ その他

価格以外の評価結果を公表するにあたり、最高の工事成績点者の審査は行いません。このため開札後に工事成績に係わる評価点に変更となる場合があります。

(5) 価格以外の評価内容の確保

- ① 長野県道路公社理事長は、落札候補者との契約前に価格以外の評価内容を満足しない事実が確認された場合は、当該落札候補者とは契約しないものとします。
- ② 長野県道路公社理事長は、契約人が価格以外の評価点の内容を満足できなかった場合にあっては以下のとおり取り扱うものとします。
 - ア 評価項目の内容に著しい相違があるときは、契約解除を行うことができるものとします。
 - イ 価格以外の評価点を再計算し総合評価点が変わらないように減額変更します。

(6) その他

- ① 価格以外の評価項目は、案件個別に業務内容に応じて設定項目及び配点を定めており、「請負人選定委員会」において審査した結果であるため設定内容については変更しません。
- ② 本件は、長野県の「低入札調査試行要領」に基づく失格基準価格等を準用します。

5 長野県の「内訳書等の提出及び下請要件を付する受注希望型競争入札試行要領」(以下「試行要領」という。)に基づく入札条件

- (1) 入札参加者が、契約人となった場合に直接下請契約を締結する予定の下請負人(以下「下請負人」という。)の要件(以下「下請要件」という。)は、次に掲げるとおりとする。
 - ・下請負人の資格等は、試行要領第3(1)の事項を満たすこと。
- (2) 対象工事に係る内訳書等の提出は次のとおりとする。
 - (ア)入札書の提出に併せ、試行要領第4(1)に掲げる「工事費内訳書」(備考欄に下請負人の商号又は名称を記載したもの)を提出してください。
 - (イ)試行要領第4(2)1)に掲げる「工事費内訳書の算出根拠」は、試行要領様式1号により落札候補者の審査書類として提出を求められた場合に提出してください。
- (3) 対象工事に係る下請要件を確認する資料の提出は次のとおりとしてください。

ただし、下請要件を確認する工種は、床版補修工とする。

 - (ア)入札書の提出に併せ試行要領第5第3項の「下請金額付き施工体系図」(様式2号)を提出して下さい。
 - (イ)試行要領第5第4項(1)の「下請負人の作成した見積書」、同項(2)の「施工体制台帳」及び同項(3)の「下請負人が配置を予定している技術者が必要とする資格を証するもの」については、試行要領様式1号により落札候補者の審査書類として提出を求められた場合に提出して下さい。

- (4) 落札候補者に対し入札参加資格要件の審査を行う期間に、追加して試行要領第6第1項に掲げる資料（以下「追加資料」という。）の提出を求められますので、その場合は、指示された日の翌々日（休日を除く）までに提出して下さい。
- (5) 審査は、試行要領第7に基づき実施し、第8第1項の各号に掲げる入札書は建設工事に係る受注希望型競争入札実施要領第26に準じて無効とし、第8第2項及び第3項の各号に掲げる入札書は、同実施要領第27に準じて無効（失格）とします。
- (6) その他、この条件に定める以外は、受注希望型競争入札実施要領の入札心得、公告例（共通事項）を準用しますが、競合する事項については、本条件が優先します。

6 設計図書の優先順位等

入札公告している設計図書（閲覧設計書、現場説明事項・施工条件明示書（特記仕様書を含む）・指導事項、数量計算書、設計図面）について、設計図書間に食い違いがあった場合の解釈の優先順位は、案件ごとの公告文等に特別な記載がある場合を除き、次に記すものを原則とします。なお、疑義がある場合は、入札者は質問期間中に質問を提議し、発注機関の長から回答を得るものとしてください。

○ 食い違いのあった場合の優先順位

- 1 質問回答
- 2 現場説明事項・施工条件明示書（特記仕様書を含む）・指導事項
- 3 閲覧設計書
- 4 数量計算書
- 5 設計図面

（※質問期間中以外の質問及び意見について公告内容に反映させることは、入札の公平性を保つため原則として行わないこととしますのでご留意願います。）

7 その他入札条件

「建設工事に係る受注希望型競争入札公告〔共通事項〕」、「建設工事に係る受注希望型競争入札 入札心得」、長野県の「総合評価落札方式に関する質問・回答」(Q&A)及び長野県の「受注希望型競争入札に関する質問・回答」(Q&A)に示すとおりです。

競合する事項については、本公告文が優先します。

8 入札担当(問い合わせ先)

長野県道路公社 長野市大字南長野字幅下667-6
TEL026-234-6883
FAX026-235-8700 担当 新井 房雄

9 外封筒及び中封筒貼り付け用紙(キリトリ線に沿って切り取り、外封筒と中封筒の両方の表面に糊で貼り付けてください。)

キリトリ線

<p>〒380-0837</p> <p>長野市大字南長野字幅下667-6</p> <p>長野県道路公社総務課 行</p>	<p>入札書等</p> <p><u>配達指定日</u> 平成29年5月16日</p> <p><u>開札日</u> 平成29年5月25日</p> <p><u>工事名</u> 平成29年度 三才山トンネル有料道路 橋梁修繕工事</p> <p><u>工事箇所名</u> 松本市 三才山橋</p> <p><u>商号又は名称</u> _____</p> <p><u>入札参加許可番号(10桁)</u> _____</p> <p><u>担当者名</u> _____</p> <p><u>担当者連絡先(電話番号)</u> _____</p> <p><u>担当者連絡先(FAX番号)</u> _____</p>
--------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

キリトリ線